


薬には病気を治したり、症状をやわらげたりする効果がある一方、副作用があらわれることがあります。医師に指示された用法・用量にしたがって使用してください。体調が良くなったと自分で判断し、使用することをやめたり、量を加減したりすると、病気が悪化することがあります。薬のことでわからないこと、心配なことなどがありましたら、医師や薬剤師に相談してください。

ブロチゾラム錠 0.25mg 「日新」

一般名： ブロチゾラム (Brotizolam)	販売名 形状（製剤写真等）	ブロチゾラム錠 0.25mg 「日新」 
--------------------------------	------------------	--

1.どんな薬

- この薬は、脳内のベンゾジアゼピン受容体に作用して、脳が興奮している状態をしずめ、寝つきをよくする働きがあります。[睡眠導入剤]

2.この薬を使用できない人、特に注意して使用する必要がある人

- ⊗ 次の人はこの薬を使用できません。必ず医師や薬剤師に相談してください。
 - ・急性閉塞隅角緑内障のある人
 - ・重症筋無力症の人
- 次の人は特に注意が必要です。使い始める前に医師や薬剤師に相談してください。
 - ・肺性心（肺の疾患に基づく心臓の病気）、肺気腫、気管支喘息、脳の血管障害の急性期などで呼吸機能が高度に低下している人
 - ・心臓に障害のある人
 - ・脳に器質的な障害のある人
 - ・衰弱している人
 - ・腎臓に障害のある人
 - ・肝臓に障害のある人
 - ・妊婦または妊娠している可能性のある人
 - ・授乳中の人
- この薬には一緒に使用する場合に注意が必要な薬や飲み物があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師や薬剤師に相談してください。

3.この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと

- この薬の使用により、以下のような症状があらわれることがあります。これらの症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。

主な症状	考えられる副作用など
ある薬を使いたいと強く思っておちつかない、手足のふるえ、汗が出る、実際にはないものが見えたり、聞こえたりする、眠れない	依存性
体が重くて動きたくない感じがする、ぼんやりしてまわりのことがよく分からなくなる、頭が痛い、息がしにくいと感じる	炭酸ガスナルコーシス [呼吸機能が高度に低下している人]
息の回数が減る、息が浅くなる	呼吸抑制

- **自動車運転等**：この薬の影響が次の朝以後におよび、眠気、注意力・集中力、反射運動能力などの低下が起こることがあるので、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作をしないでください。
- **依存性**：この薬を続けて飲んでいくと、薬をたくさん飲みたい、薬がないといられない気持ちになるなど、

薬物依存の症状があらわれることがあるので、長期間の使用は避けることとされています。また、この薬に量を急激に減らしたり、中止したりすることで、不眠、不安などの離脱症状があらわれることがあるので、この薬を中止する場合には、徐々に減量されます。この薬の飲む量や飲む期間については医師の指示に従ってください。

- 呼吸機能が高度に低下している人：治療上やむを得ないと判断される場合を除き、使用されません。肺性心、肺気腫、気管支喘息及び脳血管障害の急性期等で呼吸機能が高度に低下している場合、炭酸ガスナルコーシスを起こすおそれがあるため、十分に注意してください。
- 授乳中の人：授乳を避ける必要性について説明を受けてください。
- 高齢の人：運動失調等の副作用が発現しやすいため、十分に注意してください。

4.ほかに知られている副作用

「3.この薬を使うにあたり注意すべき副作用・注意すべきこと」に記載されている副作用のほか、比較的好くみられる副作用の一例は以下のとおりです。これら以外の副作用もあらわれることがあります。これらの症状や、普段と異なる症状に気づいたら、医師や薬剤師に相談してください。

主な症状	考えられる副作用
疲れやすい、体が重くて動きたくない感じがする、力が入らない、吐き気、食欲がない、目の白い部分が黄色っぽくなる、皮ふが黄色くなる、尿の色が濃くなる、体がかゆくなる	肝機能障害、黄疸
朝起きててもまだ眠い・すっきりしないと感じる、眠い	残眠感・眠気
体が重くて動きたくない感じがする	だるさ

5.保管方法

光と湿気をさけて室温（1～30℃）で保管してください。

6.問い合わせ先

症状、使用方法、副作用などについて不明な点がある場合は、医師や薬剤師におたずねください。
この製品に対する一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売業者：日新製薬株式会社 安全管理部

販売会社：第一三共エスファ株式会社 (<https://www.daiichisankyo-ep.co.jp/>)

電話：お客様相談室 0120-100-601、受付時間：9:00～17:30（土、日、祝日、当社休日を除く）

※医薬品副作用被害救済制度：お薬は正しく使っていても、副作用が起こることがあります。もしも副作用で重い健康被害が生じた場合に、医療費や年金などの給付が受けられる公的な制度です。

制度の詳細はこちらをご覧ください。

https://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

なお、抗がん剤、免疫抑制剤や抗ウイルス薬などにはこの制度の対象にならないものがあります。対象外となる医薬品はこちらから検索いただけます。

<https://www.pmda.go.jp/relief-services/adr-sufferers/0022.html>